# 2018年全国大会・西部部会・東部部会プログラム

## 第21回（20周年記念）全国大会

日時：2018年11月17日（土）～ 18日（日）
会場：同志社大学今出川校地

### 1日目

| | 第１会場（RY408） | 第２会場（RY409） | 第３会場（RY410） |
|---|---|---|---|
| 第１報告<br>10：00 ～ 11：00 | 「国際ビジネスにおける航空宇宙産業のサプライチェーン・マネジメント ―開発・生産分担方式の変貌とリスク―」<br>報告：洪性奉（同志社大学）<br><br>コメント：田口尚志（早稲田大学） | 「国際取引におけるハードシップ―契約法と手続法の両面から―」<br>報告：越智幹仁（神戸大学大学院・日本学術振興会特別研究員）<br><br>コメント：阿部道明（中央大学） | 「OBOR構想と中国国際商事裁判所に関する考察」<br>報告：王楚晴（神戸大学大学院）<br><br>コメント：黄軔霆（帝塚山大学） |
| 第２報告<br>11：15 ～ 12：15 | 「東アジアの通貨・金融協力への欧州の教訓」<br>報告：西村陽造（立命館大学）<br><br>コメント：渡邊隆彦（専修大学） | 「CISGにおける約款の組入れ」<br>報告：小池未来（富山大学）<br><br>コメント：志馬康紀（三菱電機） | 「競争法違反の民事賠償請求における準拠法と絶対的強行法規 ―ブラウン管テレビ最高裁判決を契機として」<br>報告：不破茂（愛媛大学）<br><br>コメント：長田真里（大阪大学） |
| 休　憩（12：15 ～ 13：15） | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第３報告<br>13：15 ～ 14：15 | 「国際商務の20年の変遷と将来展望 ―AEO制度を題材にして」<br>報告：河野公洋（岐阜聖徳学園大学）<br><br>コメント：西口博之（大阪大学） | 「国際ビジネス紛争解決のエコシステム（生態系）:ロンドンにおける国際仲裁と専門裁判所の協働関係と専門家養成」<br>報告：齋藤彰（神戸大学）<br><br>コメント：柏木昇（東京大学・中央大学） | 「英米の弁護士秘匿特権について」<br>報告:内田 芳樹（MDPアドバイザリー株式会社・NY州弁護士）・杉浦保友（日本大学・イングランド弁護士）<br><br>コメント：不破茂（愛媛大学） |
| 第４報告<br>14：30 ～ 15：30 | 「現行のインコタームズを巡る諸問題に関する一考察」<br>報告：田口尚志（早稲田大学）<br><br>コメント：長沼健（同志社大学） | 「信用状付輸入取引における貸渡し（Trust Receipt）の法的性質と対抗要件の具備」<br>報告：平野英則（日本大学）<br><br>コメント：増田史子（岡山大学） | 「預金保険機構等を介したAML強化の提言～疑わしい取引に関するJAFICとの情報共有システムの構築」<br>報告：花木正孝（近畿大学）<br><br>コメント：高砂謙二（大阪経済法科大学） |
| 第５報告<br>15：45 ～ 16：45 | 「国際金融における規制・ルールの歴史と課題」<br>報告：佐久間浩司（京都橘大学）<br><br>コメント：渡邊隆彦（専修大学） | 「名誉・信用毀損判決と外国判決承認執行法制 ―米国法の検討を中心に―」<br>報告：岩本学（富山大学）<br><br>コメント：多田望（西南学院大学） | 「仮想通貨規制のあり方を巡る一考察」<br>報告：久保田隆（早稲田大学）<br><br>コメント：田澤元章（明治学院大学） |
| 総　会 | （17：00 ～ 17：45）@良心館１階RY107教室 | | |

## 2日目

| | 第1会場（RY408） | 第2会場（RY409） | 第3会場（RY410） |
|---|---|---|---|
| 第1報告<br>10：00～11：00 | 「運送書類におけるソフトローの現状とその循環モデルについて」<br>報告：長沼健（同志社大学）<br><br>コメント：佐藤研一（同志社大学） | 「税務上の国際的情報交換に係る法的課題」<br>報告：野一色直人（京都産業大学）<br><br>コメント：齋藤憲道（同志社大学） | 「船主業務業支援サービス業としての船籍制度」<br>報告：合田浩之（東海大学）<br>コメント：中村進（日本大学） |
| 第2報告<br>11：15～12：15 | 「運送書類をめぐる法と慣行」<br>報告：増田史子（岡山大学）<br><br>コメント：合田浩之（東海大学） | 「シンガポール条約：その背景と役割」<br>報告：澤井啓（大阪経済大学）<br><br>コメント：齋藤彰（神戸大学） | 「イスラエル企業を買収する際の法的注意事項」<br>報告：渡邉健（デンカ株式会社）<br><br>コメント：富澤敏勝（山形大学） |
| 休　憩（12：15～13：15） | | | |
| 第3報告<br>13：15～14：15 | 「国際商取引学会の20年と未来」<br>絹巻康史（第4代会長）「国際商取引学会の20年の歩みを振り返ってみて」<br>富澤敏勝（第5代会長）「国際商取引学会の会長時代の経験と将来展望」<br>齋藤　彰（第6代会長）「国際商取引学会が果たすべき社会的使命」 | | |
| 閉会式 | （15：30～15：35）@明徳館1階M1教室 | | |

# 西 部 部 会

日時：　2018年 4 月21日（土）　13：30 ～ 17：10
会場：　同志社大学今出川校地（良心館）

第 1 部（13：30 ～ 15：20）

⑴「国際商取引におけるソフトローの形成とその要因について」長沼　健（同志社大学商学部・准教授）
⑵「国際ビジネスにおけるデスティネーション・マーケティングの重要性について」三ツ木丈浩（埼玉女子短期大学・教授）
⑶「国際ビジネスにおけるインド鉄鋼クラスターの継続と社会的役割―民間都市運営会社JUSCOの事例」洪　性奉（同志社大学商学部・助教）

第 2 部（15：30 ～ 17：10）

⑷「代理店・販売店と国際私法の諸問題」多田　望（西南学院大学法学部・教授）
⑸「会社従属法の理論」伊達竜太郎（沖縄国際大学法学部・准教授）

## 東 部 部 会

日時：2018年 7 月21日（土） 13：20 ～ 17：15
会場：中央大学後楽園キャンパス 6 号館6418教室

開会・会長挨拶（13：20 ～ 13：30）
第 1 報告（13：30 ～ 14：15）
　西原和彦（弁護士・本町国際綜合法律事務所／京都国際調停センター事務局長）
　「国際取引の効果的な紛争解決としての調停―京都国際調停センターの紹介を兼ねて」
第 2 報告（14：30 ～ 15：15）
　中谷安男（法政大学経済学部・教授）
　「日本家電の新興国マーケティング：東芝ベトナムの事例研究」
第 3 報告（15：30 ～ 16：15）
　藤澤尚江（筑波大学大学院ビジネス科学研究科・准教授）
　「自動運転と国際私法」
第 4 報告（16：30 ～ 17：15）
　藤沢武史（関西学院大学商学部・教授）
　「新興国系多国籍企業の市場参入戦略―対先進国系多国籍企業と対比して―」